

東京ハートラボ 2.0
2022 年

趣意書

代表幹事：東京ベイ・浦安市川医療センター 渡辺 弘之

2021年12月吉日

拝啓

時下、ますますご清栄のことと心からお喜びを申し上げます。
御社におかれましては、平素より医療、医学研究と医学教育に多大なご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて私どもは、2006年から毎年“東京エコーラボ”改め“東京ハートラボ”を開催しております。毎回、約300名の参加者からご好評を得てまいりました。そのコンセプトは、多職種が知識と経験を共有し、多様な病態を持つ個別の患者さんにあわせて最適化された治療を提供することであり、近年求められる「ハートチーム」の考えに完全に一致しています。東京ハートラボの特徴は、治療のTipsだけに特化することなく、問診や画像診断に始まる臨床の流れを尊重し、それを手術現場に結びつけ、プラクティカルかつ最適化された医療を目指す流れを生み出すことです。

2020年からは、新型コロナウイルスの感染拡大の観点からあり方を再検討し、オンラインでの知と場の提供を探ってきました。7月にはすぷさまキャンプとして、2時間のオンラインキャンプに850の方がご参加くださいました。8月以降は毎月オンラインセミナーを開催し、これまで参加してくれた約2,000名の過去の参加者に対して毎月セミナーの案内をしています。

循環器医療に関わる企業におかれましては、製品ならびに最新技術、ソリューションをプログラムに反映させることで、ハートチームに強いインパクトを与え、効率的な広報を実現します。さらに、参加者からの反応を解析すれば、よりよい製品開発、一歩すすんだ広報活動の資料にすることが可能です。

東京ハートラボ2.0オンラインでは毎月1回のオンラインセミナーを実施していきます。現場でニーズの高いテーマや将来性のあるテーマを設定し、その領域の第一人者の講師をむかえます。参加者からも1時間500円の参加費を徴収しますが、私達のような勉強会は財務が最大の課題です。常にコストパフォーマンスを考え、持続性のある機会を提供すべきです。本来全ての財源は参加者の費用でまかなわれるべきですが、営利団体ではない我々が全てを会費のみで賄うことは困難です。そこで、東京ハートラボの運営にあたり、是非とも御社に多くのご協力を賜りたく、ここにおいてお願い申し上げます。

末筆ではございますが御社の今後ますますのご繁栄を心より祈念いたします。

敬具

一般社団法人東京ハートラボ
代表幹事 渡辺 弘之



組 織 委 員 名

代表幹事： 東京ベイ・浦安市川医療センター 渡辺 弘之

幹 事： 東京女子医科大学 芦原 京美
聖路加国際病院 阿部 恒平
高槻病院 大北 裕
倫生会 みどり病院 岡田 行功
東京慈恵会医科大学附属病院 國原 孝
帝京大学 下川 智樹
東京大学 大門 雅夫
埼玉県済生会川口総合病院 高木 厚
川崎幸病院 高梨 秀一郎
東京医科大学八王子医療センター 田中 信大
東京ベイ・浦安市川医療センター 田端 実
日本医科大学付属病院 中田 淳
慶應義塾大学 林田 健太郎
熊本大学 福井 寿啓
東北大学病院 三木 俊
京都府立医科大学 夜久 均
帝京大学 渡辺 雄介

(五十音順 敬称略)

東京ハートラボ 2.0 2022年概要

1. 会議の名称：東京ハートラボ 2.0
2. 主催機関等の名称および代表者
代表機関：東京ベイ・浦安市川医療センター
代表幹事：渡辺 弘之
〒279-0001 千葉県浦安市当代島 3-4-32
TEL：047-351-3101
3. 開催予定：
月に1回のオンラインセミナーを予定（1回1-3時間程度）
4. 開催場所：zoomを用いたウェビナー
5. 開催趣旨と目的
循環器診療を効率的かつ安全に実践するためには、臨床検査技師、放射線技師、内科医および外科医、麻酔科医、看護師等がともに最新の知識を共有し、一つのチームとして緊密に連携しチームとして臨床レベルを高く保つことが極めて重要です。特に内科医および心エコー図技師は手術室の中のこと、すなわち外科的手法について、また外科医は手術室の外のこと、すなわち心臓の聴診に始まる診断の流れと価値をよりよく理解する必要があります。しかしながら、国内外で催されている学会では、専門性の深化に重きを置き、このような目的において改善の余地があります。そこで私たちのセミナーでは、治療を提供する多様な立場のプロフェッショナルが一同に会し、お互い学びあい、共通言語をもって議論をすることを柱としてプログラムを組んでいます。
私たちはこのような知識共有のための費用は、本来は、すべてを聴衆の参加費でまかなうべきと考えています。しかし、残念ながら個人で支払える額には限界があり、協賛各社に資金的援助を頼らざるを得ません。誠に恐縮に存じますが、医療を支えるためとお考えいただき、ご理解いただきたく存じます。
6. 会議の概要
（1）日程：3に記載のとおり
（2）参加者数見込み：各回300名程度
7. プログラム
月に1回オンラインで各1-3時間のセミナーを配信予定
日程、テーマ、出演者は各回ごとに検討し、決定

2021年実績

	テーマ	参加者数	出演者
1月	心不全～新時代のケーススタディ～	181	木田圭亮先生（聖マリアンナ医科大学） 小船井光太郎先生（東京ベイ浦安市川医療センター） 大西哲存先生（姫路循環器病センター） 菅原政貴先生（星ヶ丘医療センター） 阿部幸雄先生（大阪市立総合医療センター） 出雲昌樹先生（聖マリアンナ医科大学） 渡辺弘之先生（東京ベイ浦安市川医療センター）
2月	僧帽弁閉鎖不全症の治療戦略 虎の巻	967	高梨秀一郎先生（川崎幸病院） 渡辺弘之先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 出雲昌樹先生（聖マリアンナ医科大学） 片岡明久先生（帝京大学） 松本崇先生（仙台厚生病院） 倉谷徹先生（大阪大学） 田端実先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 鳥飼慶先生（獨協医科大学埼玉医療センター） 林田健太郎先生（慶応義塾大学） 夜久均先生（京都府立医科大学） 渡邊雄介先生（帝京大学）
3月	月刊心エコー「新しいガイドラインから学ぶ弁膜症診断の今」より”一歩深い話”	287	阿部幸雄先生（大阪市立総合医療センター） 三宅誠先生（天理よろづ相談所病院） 平田久美子先生（大阪教育大学） 大門雅夫先生（東京大学医学部附属病院） 渡辺弘之先生（東京ベイ浦安市川医療センター）
4月	atrial FMR 虎の巻	187	阿部幸雄先生（大阪市立総合医療センター） 山野哲弘先生（京都府立医科大学） 夜久均先生（京都府立医科大学） 丸尾健先生（倉敷中央病院） 久保俊介先生（倉敷中央病院） 大野洋平先生（東海大学） 小宮達彦先生（倉敷中央病院） 大門雅夫先生（東京大学医学部附属病院） 渡辺弘之先生（東京ベイ浦安市川医療センター）
5月	左心耳の治療戦略	130	原英彦先生（東邦大橋病院） 田中旬先生（三井記念病院） 松本崇先生（仙台厚生病院）

			阿佐美匡彦先生（三井記念病院） 伊藤丈二先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 出雲昌樹先生（聖マリアンナ医科大学） 大野洋平先生（東海大学） 林田健太郎先生（慶應義塾大学） 山本真功先生（豊橋ハートセンター） 渡辺弘之先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 渡邊雄介先生（帝京大学）
6月	月刊心エコー「三尖弁について語ろう」TRの巻	184	天野雅史先生（国立循環器病研究センター） 岡本一真先生（近畿大学） 杉浦淳史先生（ボン大学） 能見英智先生（信州大学） 加藤奈穂子先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 泉 知里先生（国立循環器病研究センター） 大野洋平先生（東海大学） 杜 徳尚先生（岡山大学） 平田久美子先生（大阪教育大学） 渡辺弘之先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）
7月	先天性心疾患	217	小谷恭弘先生（岡山大学） 杜 徳尚先生（岡山大学） 小田晋一郎先生（九州大学） 坂本一郎先生（九州大学） 大西俊成先生（桜橋渡辺病院） 平田久美子先生（大阪教育大学） 宮崎知奈美先生（東住吉森本病院） 渡辺弘之先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）
8月	心不全と FMR 至適治療戦略を多面的に考える PartI	585	磯谷彰宏先生（小倉記念病院） 天野雅史先生（国立循環器病研究センター） 田端 実先生（東京ベイ・浦安市川医療センター） 松本 崇先生（湘南鎌倉総合病院） 大野洋平先生（東海大学） 渡辺弘之先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）
9月	第2回循環器AI研究会～医療者のためのゼロからわかるディープラーニング～	81	赤阪隆史先生（和歌山県立医科大学） 加地修一郎先生（関西電力病院） 庄野逸先生（電気通信大学） 新岡宏彦先生（大阪大学） 阿部幸雄先生（大阪市立総合医療センター） 出雲昌樹先生（聖マリアンナ医科大学） 伊藤丈二先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）

			楠瀬賢也先生 (徳島大学) 平田久美子先生 (大阪教育大学) 渡辺弘之先生 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
10月	心不全と FMR 至 適治療戦略を多面的に考える Part II	376	出雲昌樹先生 (聖マリアンナ医科大学) 岡本一真先生 (近畿大学) 久保俊介先生 (倉敷中央病院) 香坂 俊先生 (慶應義塾大学) 大野洋平先生 (東海大学) 渡辺弘之先生 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
11月	断捨離エコー	137	阿部幸雄先生 (大阪市立総合医療センター) 平田久美子先生 (大阪教育大学) 天野雅史先生 (国立循環器病研究センター) 今井 拓先生 (諏訪中央病院) 渡辺弘之先生 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
12月	『徹底討論！ハートバルブ・カンファレンス』出版記念オンライン web ドラマ AR の巻	147	阿部幸雄先生 (大阪市立総合医療センター) 泉 知里先生 (国立循環器病研究センター) 大西俊成先生 (桜橋渡辺病院) 川副浩平先生 (関西医科大学総合医療センター) 松村嘉起先生 (大阪市立総合医療センター) 三宅 誠先生 (天理よろづ相談所病院) 宮崎知奈美先生 (東住吉森本病院) 渡邊 望先生 (宮崎大学) 渡辺弘之先生 (東京ベイ・浦安市川医療センター)

8. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

各種共催申込に関しまして日本製薬工業協会ならびに日本医療機器産業連合会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することに同意いたします。

東京ハートラボ 2.0 2022 年
収支予算案

(単位：円)

勘定科目	予算額
収入の部	
参加費収入	¥1,800,000
共催費	¥3,200,000
企画展示費	
広告掲載料	
書籍販売	
寄付金収入	¥3,200,000
受取利息等	
持続化給付金	
収入の部合計 (A)	¥8,200,000
支出の部	
会場関連費	
映像機材関連費	¥1,100,000
運営関連費	¥3,570,000
制作・印刷費	¥330,000
講師旅費交通費	¥3,200,000
振込手数料	
租税公課	
法人税等	
支出の部合計 (B)	¥8,200,000
収支差額 (A)- (B)	¥0

一般社団法人東京ハートラボ
代表幹事 渡辺 弘之



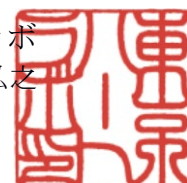
東京ハートラボ 2020 年度 収支計算書

(単位：円)

勘定科目	決算額
収入の部	
前年度繰越金	¥1,578,467
参加費収入	¥559,695
共催費	¥1,100,000
企画展示費	
広告掲載料	
書籍販売	¥254,619
寄付金収入	¥2,370,000
受取利息等	¥50
持続化給付金	¥2,000,000
収入の部合計 (A)	¥7,862,831
支出の部	
会場関連費	
映像機材関連費	
運営関連費	¥1,085,450
制作・印刷費	¥891,000
講師旅費交通費	
振込手数料	¥11,600
租税公課	¥138,082
法人税等	¥282,800
支出の部合計 (B)	¥2,408,932
収支差額 (A)- (B)	¥5,453,899

上記の通り、ご報告いたします。

一般社団法人東京ハートラボ
代表幹事 渡辺 弘之



東京ハートラボ 2.0 2022 年 寄付金募集要項

趣旨にご賛同くださり、ご協力いただけます場合は以下の方法にてお申し込み
お願い申し上げます。

1. 申し込み方法

次ページにあるお申し込み用紙にご記入いただき、
PDF 形式にて以下の宛先へお送り下さい。
送信先：東京ハートラボ運営事務局 宛
E-MAIL：tokyoheart1@gmail.com

2. 申込締切：随時受け付けております。

3. 費用のお支払い

お申込みから 1 か月以内にお振込みをお願い致します
取扱銀行 GMO あおぞらネット銀行(0310) 法人第二営業部(102)
普通預金 1137415
シャ)トウキョウハートラボ

※恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います

4. 申込の取消

お支払い後の取り消しについては一切お受けできません。
予めご了承下さい。

5. 問い合わせ先

東京ハートラボ運営事務局
TEL：03-6757-0838
E-MAIL：tokyoheart1@gmail.com

東京ハートラボ運営事務局 宛
E-MAIL : tokyoheartl@gmail.com

東京ハートラボ 2.0 2022 年

寄付金申込書

東京ハートラボ 2.0 の趣旨に賛同し、下記金額を助成資金として寄付いたします。

金 _____ 円也

202 年 ____ 月 ____ 日

貴社名 : _____ ⑩

ご担当部課名 : _____

ご担当者氏名 : _____

ご住所 : 〒 _____ - _____

TEL : _____

FAX : _____

E-Mail : _____

振込先のご案内 : 取扱銀行 GMO あおぞらネット銀行(0310) 法人第二営業部(102)
普通預金 1137415
シヤ)トウキョウハートラボ

※お申し込み後 1 か月以内にお振込みをお願い致します
※恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います

東京ハートラボ 2.0 2022 年 年間協賛募集要項

趣旨にご賛同くださり、ご協力いただけます場合は以下の方法でお申し込みお願い申し上げます。

1. プログラム協賛募集内容（予定）

カテゴリー	協賛内容	協賛費(税抜)
プラチナ	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中3回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中4回) 会員に向けたアンケート調査配信(期間中2回) オンラインセミナー参加チケット(10名様まで、期間中毎回)	¥1,500,000
ゴールド	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中2回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中2回) オンラインセミナー参加チケット(3名様まで、期間中毎回)	¥500,000
シルバー	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中1回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中1回) オンラインセミナー参加チケット(1名様まで、期間中毎回)	¥300,000

また、下記追加メニュー申込も可能です。

項目	詳細	費用(税抜)
会員に向けたアンケート調査	ご要望内容でのアンケートフォームの作成、東京ハートラボメーリングリストを用いたアンケート依頼、回答リストのお渡し、他ご要望に応じて対応いたしますのでご相談ください	¥100,000

2. 協賛費に含まれるもの

上記のとおり

3. 申込締切：随時受け付けております。

4. 費用のお支払い

お申込みから1か月以内にお振込みをお願い致します

取扱銀行 GMO あおぞらネット銀行(0310) 法人第二営業部(102)

普通預金 1137415

シャ)トウキョウハートラボ

※恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います

5. 申込の取消

お支払い後の取り消しについては一切お受けできません。
予めご了承下さい。

6. 問い合わせ先

東京ハートラボ運営事務局

TEL : 03-6757-0838

E-MAIL : tokyoheartl@gmail.com

東京ハートラボ運営事務局 宛 E-MAIL : tokyoheart1@gmail.com

**東京ハートラボ 2.0 2022 年
年間協賛申込書**

東京ハートラボ 2.0 の趣旨に賛同し、協賛に申し込みます。
ご希望の項目の□に✓をお入れください。

カテゴリー	協賛内容	協賛費 (税抜)	お申込み
プラチナ	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中3回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中4回) 会員に向けたアンケート調査配信(期間中2回) オンラインセミナー参加チケット(10名様迄、期間中毎回)	¥1500,000	<input type="checkbox"/>
ゴールド	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中2回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中2回) オンラインセミナー参加チケット(3名様迄、期間中毎回)	¥500,000	<input type="checkbox"/>
シルバー	公式ホームページへの御社ロゴの掲載 オンラインセミナーでの企業枠(5分程度、期間中1回) 配信メールへの御社・御社製品に関する告知内容の掲載 (配信数約2,000名、期間中1回) オンラインセミナー参加チケット(1名様迄、期間中毎回)	¥300,000	<input type="checkbox"/>

追加メニュー

項目	詳細	費用(税抜)	お申込み
会員に向けた アンケート調査	ご要望内容でのアンケートフォームの作成、東京ハート ラボメーリングリストでのアンケート依頼、回答リストのお渡し	¥100,000	<input type="checkbox"/>

202 年__月__日

ご協賛期間 : _____

貴社名 : _____ ⑩

ご担当部課名 : _____

ご担当者氏名 : _____

ご住所 : 〒 _____ - _____ _____

E-Mail : _____

振込先のご案内 : 取扱銀行 GMO あおぞらネット銀行(0310) 法人第二営業部(102)
普通預金 1137415

シヤ)トキョウハートラボ

※お申し込み後1か月以内にお振込みをお願い致します

※恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います